

平成21年7月13日

各位

上場会社名 株式会社 サンヨーハウジング名古屋
 代表者 代表取締役社長 宮崎 宗市
 (コード番号 8904)
 問合せ先責任者 執行役員財務部長 佐久間 英二
 (TEL 052-859-0034)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年3月19日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年8月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年9月1日～平成21年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,025	2,271	2,214	1,212	10,752.67
今回発表予想(B)	37,304	1,740	1,677	572	5,072.69
増減額(B-A)	△2,720	△530	△536	△640	
増減率(%)	△6.8	△23.4	△24.2	△52.8	
(ご参考)前期実績 (平成20年8月期)	43,281	3,320	3,385	1,960	16,941.23

平成21年8月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年9月1日～平成21年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,417	1,959	2,015	1,099	9,751.10
今回発表予想(B)	28,690	1,585	1,620	641	5,690.89
増減額(B-A)	△1,726	△373	△395	△457	
増減率(%)	△5.7	△19.1	△19.6	△41.6	
(ご参考)前期実績 (平成20年8月期)	34,006	2,828	2,936	1,721	14,875.66

修正の理由

不動産市況が低迷する中、当社グループは「適正価格による販売」、「適正な利益を確保する販売」に注力してまいりました。経済環境悪化による雇用不安や所得の減少等から住宅購入意欲は低迷を続けており、受注の伸び悩みによる売上高の減少、当社連結子会社の繰延税金資産の取り崩し等により、前回公表の業績予想を下回る見通しとなりました。

(1) 通期連結業績予想

受注の伸び悩みによる引渡棟数の減少から、売上高は前回予想より2,720百万円減少の37,304百万円、経常利益は前回予想より536百万円減少の1,677百万円にとどまる見込みとなりました。

また、連結子会社のサンヨーベストホーム株式会社、巨勢雄株式会社の業績が悪化し、両社の繰延税金資産の回収可能性について慎重に見直しを行った結果、回収が見込めない部分について取り崩すことといたしました。その結果、当期純利益は前回予想より640百万円減少の572百万円にとどまる見込みとなりました。

(2) 通期個別業績予想

受注の伸び悩みによる引渡棟数の減少から、売上高は前回予想より1,726百万円減少の28,690百万円、経常利益は前回予想より395百万円減少の1,620百万円にとどまる見込みとなりました。

また、連結子会社のサンヨーベストホーム株式会社のマンション事業の目標未達(適正価格による販売を徹底した結果、販売戸数が当初の想定を下回ったこと等による)を受け、子会社株式評価損を計上したこと等により、当期純利益は前回予想から457百万円減少の641百万円にとどまる見込みとなりました。

なお、子会社株式評価損につきましては、連結業績に与える影響はありません。

(3) 連結子会社の統合について

経営資源の集中、効率的運用を目的とし、サンヨーハウジンググループとしてのさらなる価値向上を図るために、サンヨーベストホーム株式会社とサンヨーコンサルタント株式会社を合併することを本日の取締役会で決議いたしました。詳細につきましては、本日別途開示いたしました「連結子会社の合併に関するお知らせ」を参照ください。

(4) 配当について

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つと認識しております。期末配当につきましては、当初の予定通り1株当たり1,800円の配当を実施する予定であります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。

以上